

ネブラスカ州：小麦作柄と気象状況

2004年3月3日

2004年2月29日現在：

2004年2月のネブラスカ州の気温は、月前半に平年を凡そ14度F程下回ったが、月末になり平年を10度程上回った。降雪は少なく全州で乾燥した気象であった。州南東部では雪が解けだし、圃場は極めて軟弱な状態となった。他の地区では土壌水分が不足の状態と報告された。2月末のSnow coverは州平均0.40インチ（1月末：4.9インチ）と成った。早魃状態は、小麦の春からの生育に影響が出る。NE、SW及びCent地区では早魃状態が続いており、降水が最も望まれている。小麦の状態は、1月より更に改善した。全体に昨年同期より良好でありGoodが34%（昨年同期：Good～Excellentは24%）であった。

小麦作柄状況：

	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This Year (%)	9	18	37	34	2

Source: Nebraska Agriculture Statistic Services, USDA

2004年1月USDA発表小麦作付面積、収穫面積、単位収量及び生産量：

2004年産冬小麦の作付面積は、1,900,000エーカーであり、昨年の作付面積と同じである。

作付品種の順位は、Allianceがトップであり全体の13.6%（11.5%）、続きMillennium（11.1% 2003年：6.1%）、Pronghorn（10.4% 2003年：10.3%）、2137（7.8% 2003年：10.3%）、第5位がArapahoe（6.8% 2003年：8.7%）であった。州の冬小麦の70%を生産するNE（Panhandle）及びSW地区の主力品種はAllianceである。Hard White品種は全体の1.7%（2003年：2.0%）であり、品種はPlatte（HWの75%）が一番多く続いてTrego、NuPlains等が続く。HWの作付は2003年より多少減少した。

2001年産～2003年産冬小麦作付面積及び収穫面積

Crop	Area Planted (1,000 acres)			Area Harvested (1,000 acres)		
	2001	2002	2003	2001	2002	2003
Wheat						
Winter W.	1,750	1,650	1,900	1,600	1,520	1,820
USA	41,078	41,845	44,945	31,295	29,751	36,541

2001年産～2003年産冬小麦単位収量及び生産量：

Crop	Yield (bushels/acre)			Production (1,000 bushels)		
	2001	2002	2003	2001	2002	2003
Wheat						
Winter W.	37.0	32.0	46.0	59,200	48,640	83,720
USA	43.5	38.5	46.7	1,361,479	1,145,602	1,707,069

当該作柄レポートに関するご質問等は下記までにお問い合わせ致します。

小川正晃：Email ogawa.max@omicnet.com